

横浜富士見丘学園

中学校・高等学校

数多くの卒業生の思い出とともに受け継がれてきた現在の制服は1950年に制定されました。襟元のラインのエンジ色はスクールカラーです。リボンは、物を大切にしようという考えから、制服をつくるときにできる端切れの共布を胸元に結んだのが始まりで、着物の帯の『お太鼓結び』のようにふっくらと結ぶのが特徴です。また、新たに制定した男子の制服は、上品で落ち着きのある紺色のブレザーに決まりました。シャツの襟やズボンの生地にさりげなくエンジ色があしらわれています。ネクタイの色は男女とも中学生がエンジ色、高校生が紺色です。